

学校の教育目標

ひとりだち

自立・共生・貢献

〒509-0258 岐阜県可児市若葉台7-1

TEL: 0574-65-6835 FAX: 0574-69-0096

URL: https://www2.school.city.kani.gifu.jp/nishikani/

E-mail: nishikani@school.city.kani.gifu.jp



校長 吉田 竹虎
生徒数 355名
教職員数 48名

NKS48



一人じゃない「ひとりだち」

県・市の方針と重点

<岐阜県>
～ふるさとに誇りをもち、「清流の国ぎふ」を担う子どもたちの育成～
<可児市>
○一人一人の今の笑顔未来につなげる。 ○未来の笑顔につながる「笑顔のもと」を育む。

めざす学校像

- ◎自立
 - ・生徒に軸足を置き、生徒を第一に考える学校
 - ・一人一人の思い、創造力を大切にす学校
- ◎共生
 - ・多様性を認め、誰一人置き去りにしない学校
 - ・対話、議論を通して問題を解決する学校
- ◎貢献
 - ・仲間、地域、社会に貢献できる学校
 - ・地域に信頼され、期待に応える学校



めざす生徒像(笑顔のもと)

- ◎自立
 - ・自ら考え、判断し、決定し、行動する生徒
- ◎共生
 - ・他者の立場や考え方の違いを理解し尊重する生徒
- ◎貢献
 - ・人のために動くことのできる生徒



生徒・学校の実態(課題含む)

- 生徒会を中心に、質の高い活動を創り出そうという意欲が高まっており、日常生活が大切にできている。
- 仲間と共に、意欲的に学習に立ち向かう姿がある。ICT機器活用の姿にも高まりがある。
- 仲間の思いに寄り添い、SOSをキャッチし、教師につながることのできる生徒が多くいる。
- ▼自己理解、他者理解が苦手でコミュニケーション力に不安があり、不登校及び不登校傾向にある生徒がいる。
- ▼集団に同調しようとする意識があり、自己判断力、自己決定力に弱さがある。

研究主題

『自ら考え、自ら判断し、自ら表現する生徒の育成』
～指導と評価の一体化の視点を生かした学びの「見える化」～

笑顔のものと土づくり

たくましさ・しなやかさ

本年度の学校経営方針

- 1 安心で安全な学校づくり
- 2 心身共に健康で良好な人間関係の醸成
- 3 特別な支援及び配慮を要する生徒を巻き込む校風づくりの充実
- 4 自己判断力、自己決定力の育成と生徒一人一人の自己実現への支援
- 5 西可児中学校としての新たな「学び」の創造 (R6.12.4 私達の西可児中発表会)

生徒と先生で創る令和の西可児中 第2ステージ

「みんなで支え創る」学校 ・ 「生徒の力を信じる」学校

学校評価 目標

「学校が楽しい」
「学級が楽しい」
「授業が楽しい」と感じる生徒 90%以上

Since2023～ 固定担任制廃止

笑顔のものと土づくり

緩やか 自己開示
バランス

西可児プライド <生徒会スローガン>
らしさを魅せる



年間を6期に区切ったステージ制による学校運営(2学期制)

「踏み出す」

4月
(集団の土台づくり)

「関わる」

5・6月
(心の開放とかかわりづくり)

協友祭

「団結」

7月・8月・9月
(団結と強い自分づくり)

「貢献」

10月・11月
(仲間と学び合いづくり)

響祭祭

「誇る」

12月・1月
(学級の文化を追求する集団づくり)

ひとりだちを考える日

「感謝」

2月・3月
(感謝の心でひとりだちに向かう自分づくり)

本校4つの ミッション

- 研修校
 - 先進校
 - 実習校
 - 地域の学校
- Since2019～
可茂地区研修校

<学校を支える組織の姿勢>

- ・企画、運営委員会、指導部会は協議、熟議の上で提案の内容を精査、吟味する。
- ・学年会は、発達の段階、個々の生徒の実態を踏まえ、目標を具現するための具体的な方途について十分に練る。
- ・『報告・連絡・相談』を徹底し、情報の共有及び情報の管理に努める。

地域・保護者の願い

- ・落ち着いた生活、学習のできる生活 ・将来に夢や見通しをもち学び続ける生徒 ・地域の一員として、地域作りに貢献できる生徒 ・学習や諸活動に主体的に取り組む生徒 ・人を大切にできる生徒

地域・保護者の実態

- ・地域、PTA 役員は、生徒の健全育成に労力を惜しまず学校に協力的である。
- ・地区センター活動、自治会主催の祭り等、熱心で、生徒の社会貢献を支援する環境にある。(高齢化)